

會 報

役 員 會

○8月29日午後5時より中銀俱樂部に於て役員會を開催最近急激なる本會の發展に伴ひ事業遂行上其他の理由より會則の一部變更を必要とする爲、協議の結果變更案の大綱を決定し、近く全會員の承認を得て來年より實施の方針を定め7時30分散會す。尙當日出席役員は本間理事、大石、米田、田村、高野、橋内、浮州、照井の各幹事、村木、濱、丹生田、原の各委員であつた。

○9月16日午後5時より中銀クラブにて10月號會議上其他に關し役員會を開く、當日は湯淺編輯長として技術協會小川氏の出席あり編輯上の忌憚ない見の交換をし、尙會誌の表紙圖案募集方法等協議閉會せり。出席役員下記の通り。
米田、大石、田村、片岡、廣岡、高野、前田、村中村、丹生田、原、濱

新入會員氏名 (自康徳5年8月15日)

(至康徳5年10月5日)

北京西城錦什坊街華嘉寺12 福地組北京出張所 長 濱 明 光	顧 戸 政 章 交通部遼河治水調査處	寺 崎 久 雄
錦州省公署土木科 入 江 弘 行	大 村 繁 三 郎	大 田 健 治
錦州省朝陽縣北票都市建設局 李 英 徹	重 松 才 吉	外 山 安 美
産業部建設司 大 島 精 一	立 見 隆 保	住 吉 太 門 次
小 川 泰 惠	黒 澤 三 男	崔 尙 元
又 木 武 兵 衛	阿 久 津 義 夫	許 仁 淳
小 豊 正	川 添 義 徳	吉 川 隆
伊 藤 登	小 坪 正 隆	奉天省遼陽交通部 遼河治水調査處
栢 森 茂	三 田 新 平	富 谷 建 三
藤 田 光 正	陳 寶 川	伊 藤 竹 次 郎
千 葉 進	大 高 留 次	田 上 晋 造
森 岡 兵 吉	井 上 鹿 能 介	並 木 喜 信
宮崎縣西郷片郡藤塚村字古國 九州送電家原堰堤建設所 谷 口 源 八	清 水 晃	時 慶 恩
瀋江省土木廳長 相 馬 辰 雄	須 藤 堯	菊 地 伍 良
黒河省孫吳都邑建設處 福 原 多 喜 次	伊 藤 万 次 郎	豊 島 貞 夫
黒河省交通部黒河建設事務所	禹 焜 燦	小 林 雄 一 郎
	鹿 又 興 逸	柳 本 九 一
	中 里 實	交通部道路司直轄工事科
	小 瀧 太 郎	齊 藤 義 孝
	三 宅 文 雄	關 富 昌
	井 出 和 一	交通部航路司調査科
	五 月 女 運 平	金 兌 尤
		能 澤 誠 夫

(學生會員) 新京工學院	倉山孝藏	尹基俊
	崔錫溙	以上64名
	崔己壽	上記御紹介入會に御盡力下された
	山田吉次	會員諸氏に謝意を表す
樋口四郎		
林田吟爾男		

會員移動 (自康徳5年8月15日 至康徳5年10月5日)

氏名	新勤務先又は住所	舊勤務先又は住所
馬場 龜 雄	北京西城錦什街華喜寺號12 福地組北京出張所	北京東光民巷華安飯店内
佐野 誠 三	間島省交通部工務土木建設處	交通部工務土木建設事務所
半田 博	北京建設總署北京公路工程局	建設總署公路局天津施工所
河合 滿 信	吉林省新京土木出張所	吉林省公署土木廳
佐野 儀 一	熱河省公署民生廳土木科	熱河省公署赤峰木土出張所
兒山 又 一	朝鮮慶尙北道土木課	通化省公署土木科
石垣 正 一	龍江省公署齊々哈爾土木建設處龍江新 務所	”
永井 幸 雄	鞍山市公署工務科	安東市公署工務科
舞木 朗	交通部道路司地方工務科	新京特別市公署
堀部 通	産業部建設司工務科	吉林省德惠縣公署
豊田 俊 治	錦州省龍山縣公署行政科土木股	錦州省公署土木科
館山 健 藏	奉天省公署土木廳工務科	交通部東寧土木建設事務所
渡邊 安 三	興安省通遼交通部遼河治水調査處	吉林省公署土木廳
宮崎 喜 一	吉林水力電氣建設局工程事務所現場	”
入榮 清 二	鐵嶺市北五條通遼河治水調査處鐵嶺 事務所	交通部遼河治水調査處
中野 正 武	吉林省額爾古公署土木股	吉林省教化土木出張所
相澤 房 太 郎	大連市滿鐵々道研究所大連分所	滿鐵技術委員會
大西 正 康	奉天省公署實業廳殖産科	龍江省白城縣公署都邑科
奥 正 春	奉天省鞍山市公署工務科	錦州省錦州市公署
林 樹 技	交通部道路司地方工務科	漢江省土木廳土木科
高野 哲 一	吉林省新京土木出張所	吉林省公署土木廳
河合 滿 信	”	”

會員諸氏へ御願ひ

會員名簿の作製の準備がありますから、轉居、轉任等なされた方は必ず御通知願ひます。

◎機關誌建設原稿募集

A 論説、研究、資料、隨筆 B 寫眞……工事寫眞(撮影月日及簡単な説明を附すること)
以上各種共掲載のものに對しては薄謝を呈します。新京交通部道路司内滿洲土木研究會編輯部宛御送附
下さい。